



# あおぞら

No.27

発行日：R2.4.1.

施設長  
押田 千晴

昨年は、新しい天皇が即位され年号も令和になり、日本全国祝賀ムードにつつまれました。

しかし、今となればそれをつかの間、台風が次々と日本列島を包み込み、中でも台風15号は「千葉県は災害の少ない所」「いすみ市は災害も無い良い所」といった都市伝説めいたものを覆す様に、大きな被害を残しました。当園でも、被害は大きく自主登園とさせていただき、GHも帰宅していただかざるをえない状況となりました。電話もつながらず停電も続き、電気の大切さを再確認しました。その後も台風19号、大雨と災害は続きました。これも、地球温暖化の影響なのでしょう。台風の数や規模はますます大きくなり、人間が予測不可能な自然災害がおこっています。やはり、自分の身に降りかからないと、大変さは他人事です。改めて自然の恐怖と災害に対する認識の甘さ、非常時の対応力の無さ等、反省すると共に勉強させられる事ばかりでした。そして、この様な災害が起きない事を祈るばかりです。又、みなさん大変な時にも係わらず、保護者の方々や近隣施設の方々に温かいご支援をいただき、無事に乗り越えることが出来た事、とてもうれしく感謝するばかりでした。

しかし、今年オリンピック・パラリンピックが東京で開催され、日本中がオリンピックの話題でもちきりになり、明るい年の幕開けになってくれると期待していたものの、今度は「新型コロナウイルス感染症」が日本中の話題の中心となりました。連日、国・県・行政から届く通知にドキドキする毎日です。市場ではマスク・アルコール消



毒が消え。情報社会の影響は「トイレトペーパー」も市場から消してしまいました。「我先に」とスーパーに並び、喧嘩にまで発展する騒ぎ、世の中が不安定になると「自分が一番大事」になり、他人への思いやりも薄れてしまうのでしょうか。とても残念です。でもこんな時だからこそ、法人の理念「年齢や障害にとらわれず、住み慣れた地域の中で、その人らしく健やかに生活が送れるように支援する。」に基づき、私達は人間力を養い、利用者一人一人に寄り添う支援を心掛けていきます。又、超高齢化社会に対し、少子化による担い手不足である人材確保・育成は、困難を極め、この数年来の大きな課題です。そんな中、当園を選び共に働いている職員と一丸となり、利用者の為にも毎日充実した日々を一緒に過ごしていきたい。福祉の仕事は「気づく力・想像力」が大切です。経験不足は想像する事で我が事のように感じ寄り添い、経験のある者は更に創造する力を養って、専門職として利用者を支え、職員を育成して行ってほしいと思っています。

日々の変化する社会情勢や制度改革、利用者支援、保護者との係わり等一つ一つ解決し前に進んでいきたいと、そして地域でも選ばれる施設になっていきたいと。

最後になりますが、日頃より地域の方々、関係各所の方々、後援会、保護者の方々のご理解とご協力に感謝すると共に、今後とも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# いすみあかね園で働き始めて

私が、いすみあかね園に入社してもうじき1年が経とうとしています。入社した頃は、利用者さんどどのように接したらいいのかわからずとても不安でした。でも、先輩職員の皆さんからアドバイス等を頂いたり、利用者さん達のほうから話しかけて来てくれて笑顔にしてくれるなど多くの場面で助けて頂きました。入社してから今現在まで、分からない事もあったとはいえご迷惑ばかりかけてしまったと思っています。今後は、今までに教えて頂いた事をもっと向上して、新しく教えて頂く事もきちんと覚えていき、今より利用者さん達の役に少しでも立ち、私が笑顔にもらった分、多くの利用者さん達をたくさん笑顔にしていきたいと思います。今後は、今以上に頑張っていきたいと思ひます。

## 片岡支援員



## 大鐘支援員

いすみあかね園へ入社し、早くも1年が過ぎました。私は以前別の社会福祉施設へ勤務していたことがありますが、心機一転、初心に立ち返り再スタートとなりました。初めの頃は利用者の皆様の顔と名前を覚えることに必死であり、あまり心に余裕が無かったように思ひます。そんな自分に対しても利用者の皆様は明るく笑顔で話し掛けて下さり、大いに助けられました。

現在私は外作業班の一員として皆様と一緒にお仕事させて頂いております。作業に関して利用者の方々が先輩であり、多くの事を教えて頂きました。又、夏は暑く、冬は寒く、非常に過酷な環境をものともせず日々御活躍される気概を私も見習いたいと思ひます。若輩者ではありますが、どうか宜しくお願ひ申し上げます。

## 利用者T・Oさん

6月のよかかつどうで、ぼくのグループはボーリングにきました。ボーリングのボールが少しおもくて、なげるのがむずかしかったけど、かちょうがてつだってくれて、うまくできました。うれしかったです。みんなとたくさんあそべて、たのしかったです。おひるは、ユニモでハンバーグをたべました。とてもおいしかったです。またこんどは、どこにいけるのか、たのしみです。



よかかつどうで、航空科学博物館に行

## 利用者T・Nさん

きました。博物館にはたくさんの飛行機のもけいや本やビデオや写真がありました。レストランのごはんもとてもおいしかったです。外にあった飛行機は大きくてとてもびっくりしました。僕は今まで飛行機にのったことがないので、いつか本物の飛行機にのってみたいなと思ひました。たくさん飛行機をみれてとてもよかったです。



## グループ別余暇活動

# ～時代が変わる、令和～ 支え合う輪を広げよう

保護者会 会長 小倉 進

いすみあかね園の保護者会の会長を引き受けて5年が経過しましたが、私達の環境は私達を含めて大きく変わって来ている。元号は平成から令和へ、天皇の退位という大事があった。気候も未曾有の大雨と台風で各地に災害が発生し、長期停電とこれに伴う断水、電話の不通であかね園も自主登園となった。利用者が楽しみにしていた夏の納涼祭も2年続けて台風の為中止となった。社会的には人手不足であかね園の職員の方々も負担が増してきている。

他にも私達を取り巻く環境の変化は多いが、保護者会としてまず対処すべき課題は「高齢化」だと思う。いすみあかね園にお世話になって18年になるが、保護者も利用者も齢をとった。障害を持つ子の世話や自分自身や家族健康管理等々で痛切に感じるのは体力・気力の衰えである。家族の通院や家事を一人で頑張っている人も多い。活動の一つである年3回の園の草刈りの参加人員も減少するばかり。利用者も齢を重ねるにつれてそれぞれ変わってゆくが、家族として十分な対応がなかなかできないのが現状だと感じている。

まだ若い人、高齢者でも元気な方もいるが、私達をとりまく環境は必ずしも予測はできないし、高齢化は誰にも必ずやって来る。保護者全員の連帯で支え合う活動が必要になっている。保護者会の活動も「誰かがやるだろう」「やれる人がやってくれる」といろいろ都合が有るにしても参加者が少ない。一方、毎回参加している人も高齢化でギリギリのところ頑張っているので「活動の見直し」が急がれる。皆が楽しく元気が湧くような活動を通じて、まず親の元気が子供の幸せだし、何か必要な事態に「頼むよ」が気楽に言える保護者会を皆で作っていききたい。一つでも多くの絆を持つことが暮らしの中では必要なので、あかね園、地域の方々、後援会の皆さまとの「絆」の輪を広げる活動をしたい。

## バザーのお礼

令和元年10月20日（日）バザーが行われました。  
晴天に恵まれ多くの方々においで頂き盛大に行う事が出来ました。502,018円の収益がありました。  
利用者のために使わせて頂きます。  
ありがとうございました。

食事会 美味しくいただきました



クリスマス会にて  
1年の振り返りムービーを上映



園行事

令和2年度

8月 納涼夏祭り  
9月 チャリティー歌謡ショー  
10月 バザー  
12月 クリスマス会

## 決算報告

令和元年度会計を下記のとおり報告させていただきます。会員数の減少も目立ってきており、会の運営も厳しさを増してきております。本年度も変わらぬ皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

収入の部		支出の部	
チケット売上代	2,366,000	歌謡ショー運営費用	1,285,935
募金	48,580	つばさ後援会へ	1,128,645
合計	2,414,580	合計	2,414,580

### 令和2年度 つばさ後援会事業計画

4月 「あおぞら」発行  
4月～9月 チャリティショー準備  
4月～12月 会員継続及び増強  
9月22日 チャリティ歌謡ショー

社会福祉法人つばさ「つばさ後援会」  
いすみあかね園

## チャリティ歌謡ショー

# 香西 かおり

## 寅谷 リコ

2020. 9. 22(火・祝)

岬ふれあい会館にて

開場 PM 1:30

開演 PM 2:00



A指定席 5,500円

B指定席 4,500円

C自由席 4,000円

6月22日(月)からチケット販売開始(月～金9:00～16:00)

※指定席ご購入の場合は「いすみあかね園」(0470-66-0600)までご連絡下さい。

### 「つばさ後援会」へのご入会をお願いします

個人会員 (年間一口3千円)

法人会員 (年間一口1万円)

入会申し込み、お問い合わせは事務局まで

TEL. 0470-66-0600

FAX. 0470-66-1878



### 編集後記

自然災害や新型コロナウイルス等予想不可能な出来事が世界中をとりまいています。

東京オリンピックもどうなる事でしょうか？

そんな中でも、つばさ後援会は利用者さんの為に地域の方々とふれあい、お力添え頂きながら邁進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

発行所：いすみあかね園 つばさ後援会

住所 いすみ市山田5901

TEL. 0470-66-0600

FAX. 0470-66-1878